



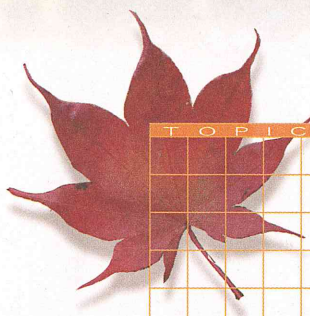
ごみゼロ社会をめざそう



Vol. 7

平成13年11月

発行:日野市環境共生部リサイクル推進課
☎581-0444 Fax 586-6606



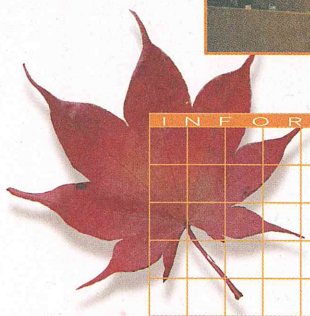
TOPICS
P2 **ごみ改革から1年
ワースト1からトップクラスへ!**



TAMAとことん討論会より



街の清掃をする三沢下自治会のみなさん



INFORMATION
P4 **ごみ減量・リサイクル推進
啓発ポスター受賞者発表**

ECO 特別号 日野市

ごみ資源分別カレンダー
収集予定表

平成14年(2002年)1月～平成14年(2002年)12月まで

このカレンダーで
ごみと資源を分別し、
収集日を守って
正しく出しましょう。

多摩平 地区

TEL 581-0444 FAX 586-6606

ごみ・資源分別カレンダー

平成14年のごみ・資源分別カレンダー(平成14年1月～12月)を11月下旬から12月下旬に各ご家庭に配布いたします。配布されたカレンダーの地区をお確かめの上、ご利用ください。

ごみ・資源分別カレンダーを配布いたします

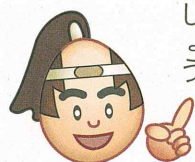
リサイクル推進課よりお知らせ

市内一斉清掃を実施します

市では年2回(春・秋)市内一斉清掃を実施しており、11月25日(日)に秋の市内一斉清掃を実施します。多くの市民の皆様のご協力をお願いいたします。
(問合せ先：環境保全課)

年末の清掃はお早めに

秋も深まり今年もあと一ヶ月あまりです。毎年12月は、年末大掃除でみなさんのご家庭から出る粗大ごみが集中します。年末の収集混雑を避けるために、早めにお掃除をされて新年を迎えましょう。



ごみ改革から1年!

平成12年10月の収集方法変更(ごみ改革)から1年が経ちました。市民の皆様のご協力により新収集体制もおおむね順調に進んでおります。平成12年10月を境に前後1年の比較(左図)から分かる通り、ごみの減量・資源化率の向上といった成果が得られました。皆様のご協力に感謝いたします。

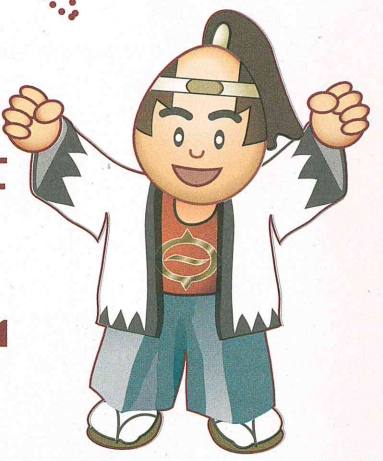


エコVol.1で日野市が「ワースト1」という記事を掲載しました。ごみ改革から1年経った現在、ごみ量では約半減し多摩地区で上位に位置しています。ワースト1と言われたリサイクル率・不燃ごみ量も今ではワースト1から脱出し、上位に向かっていきます。詳しい結果が出ましたら、皆様にお知らせします。

ニッ塚処分場にもこんなに貢献しています!

エコVol.1で「当時の状態が続くと億単位の追徴金を処分場に支払わなくてはならなくなる」とお知らせしました。5年単位で精算されるこの制度は、多摩地区27市町等で構成される処分組合(ニッ塚処分場)が決める各市に割り当てた搬入配分量に対してどれだけ搬入しているかで貢献度が出るものです。
日野市では皆様のおかげで、現状では搬入配分量を下回り、貢献している自治体に入ってきました。そのため、当時の推移から予測した追徴金(約1億1千万円)を支払わなくてよくなる見込みです。

みなさん覚えて
いますか?
2年半前の
エコVol.1



ごみ・資源物についてのごお願い

剪定枝は拠点収集会場へ

庭の剪定枝や葉などは拠点収集会場へお持ちください。無料で収集しています。日時・会場については毎月15日の広報(12月分までは1日の広報)をご覧ください。

発泡スチロールはトレイ類の日に

緩衝材等の発泡スチロールはトレイ類として出してください。

雨の日は紙類・布類は出さないで

雨の日は新聞・雑誌・雑紙類・ダンボール・古着・古布類は極力出すのを控え、できるだけ次回の回収日に出すようにしてください。

原則8時を忘れずに

収集時間は地域によって異なりますが、ごみ出しは収集日当日の朝、原則8時までにお願います。

現場の声



(有)日野環境保全
代表取締役
立川 光

原則を忘れずに
ごみ減量への大改革が断行されて一年が経過しました。成果は顕著に表れており、ご同慶の至りと思っております。これは、市民の方々が有料化・分別・戸別収集(排出時間厳守)と言う原則を実践されての成果であり、収集業務を委託されている業者として、心から感謝申し上げます。

私共も常に物事には原則があり、原則を身に付けて事に対処する事が大切だと思っております。

今後共旧に倍して皆様方と共に原則論を相互に守りながら住み良い環境作りに邁進したいと願っております。どうぞよろしくお願いいたします。



(有)衛美
代表取締役
完山花子

ダストボックスが廃止され、指定ごみ袋に変わり10月で丁度1年になりました。大幅にごみを減らす事が出来たのも、皆様のごみへの関心が高まりと、また、協力のお陰です。私共も、皆様からの「苦勞様」の一言に励まされ、気持ち良く毎日の業務を行っております。さて、不燃ごみ収集で気になる事が若干あります。まず一つは、電池です。小さくても私達にとつて、とても有害なものです。不燃ごみと混ぜずに、必ず別に出してください。もう一つは、袋がきちんと縛られていない為、収集に手間取ってしまうことがあります。トレー、ペットボトルもまだ不燃ごみに混ぜているのが見受けられます。これをきちんと分別する事により、より以上のごみ減量が可能と思えます。私共、一丸となって頑張ります。これからもご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成13年度ごみ減量・リサイクル推進啓発

ごみの減量とリサイクルの啓発を図る目的で毎年市内の小・中学校からポスターを募っています。今年も市内28校から応募いただき、作品557点が集まりました。

選考の結果、最優秀賞として小・中学校各1点、入賞10点計12点が選ばれました。最優秀賞2点についてはポスターとして事業所や自治会などに配布し、啓発を図るた

小学校の部最優秀賞



入賞してとてもうれし
いです。このごろは、ごみが
いっつもふえています。ごみ
が、いっつもふえています。ご
みに、いっつもふえています。

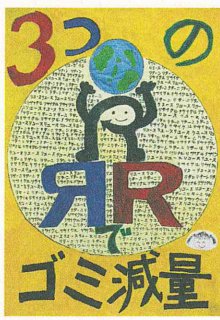
日野第二小学校5年 中川めいさん

中学校の部最優秀賞



僕が、このポスターを描く
に、思ったのは、今日日野市でリ
サイクル活動が盛んになり、そ
れなら僕は、世界中の人々がリ
サイクル活動に関心を持ってく
れるようにと考えました。

日野第一中学校2年 村岡俊吾さん



ポスター受賞者を発表

めに使用させていただきます。ポスターをご希望の方には配布しますのでリサイクル推進課までご連絡ください。

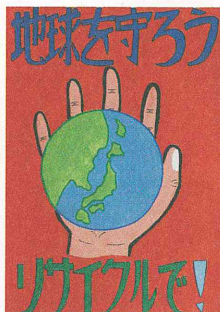


日野一小6年
荒木美紅さん

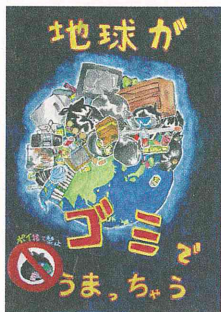
入賞作品



日野二小5年
一ノ瀬香穂里さん



日野二小5年
増田希さん



日野二小6年
猪口夏央さん



日野二小6年
橋本ひかるさん



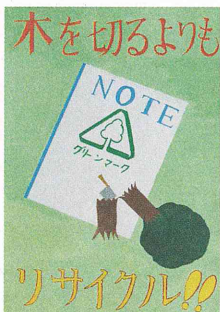
平山台小4年
長瀬由さん



潤徳小2年
小野仁美さん



日野一中2年
前田詩織さん



三沢中1年
松谷樹莉さん



三沢中1年
浦野美月さん

学校から発信するエコアクション

日野第二小学校



〈伝統のクリーン作戦〉

昭和57年、当時のPTAが、子どもと家庭・地域がともに行動することによりコミュニケーションを図ろうとして取り組まれたのがクリーン作戦です。現在、PTA・自治会・子ども会が一体となり地域清掃や廃品回収を行っています。この活動は20年間続いており、ポスター・標語の募集には、多くの児童が保護者と共に参加し、クリーン作戦の意識の定着につながっております。

〈新しい活動〉

本校は、平成12・13年度、日野市教育委員会研究奨励校として指定され「生活科・総合的な学習の時間」一いなほタイムに取り組んでいます。その中で、米・野菜を育て、その収穫物を学校給食に活用しています。又、給食で出た残り物を肥料として畑に戻すなどの活動もしています。その結果、「給食を残さず食べるようになった」「好き嫌いがなくなった」「野菜の皮や端まで使わない」といった子どもに言われた「などの保護者からの声も聞かれるようになりました。さらに今年度は、東京都のトライアンドチャレンジの一環として全校あげて地域清掃活動に取り組んでいます。

終わりに

日野第二小学校の子どもたち、PTA・地域の環境美化、保全の取り組みが「ごみゼロ社会を目指す環境のまち日野」への大きな発信となることを願っています。

この情報誌「エコー」は、環境(Environment)と協力する(Cooperate)の頭文字が皆さんのもとへ響き、それが大きな反響となって広がって行くことを願って名づけました。また、題字には、ごみがどんどん減って行き、最終的には「ゼロ」に近づいて欲しい、という思いも込められています。皆様のご意見、ご感想をお寄せください。

